


2020年8月29日(土) 15:00 ~ 17:00

Zoom 中継による <https://us02web.zoom.us/j/86878355692?pwd=TVNTOHZnV3ZFMGVZRZis1NzI5RWt5UT09>○ミーティングID 868 7835 5692 ○パスコード 148782  Click、又はID とパスコード入力

三密を避け、ソーシャルディスタンスを実践すれば保育は成り立ちません。でも、学校は休校にしておきながら保育は開けたままにしないで、という無理難題が保育現場に突きつけられてきました。しかも必要なアルコール、マスクや施設設備を補充する支援も後手に回りました。それでも保育界は創意工夫を懲らしてこの難局を大きなクラスターも作らず奮闘してきました。その経験を出し合って交流を深めましょう。これからの保育もコロナ感染を考慮しながら維持発展させて行かねばなりません。その筋道を全国の知恵を集めて話し合い、乗り切っていきましょう。

基調

保育こそが社会を維持するかなめ

講演

- コロナ禍で明らかになった保育政策の欠陥とこれから -

講師：岩倉 政城 ^{まさき}（尚綱学院大学名誉教授 新医協顧問）話題提供：芳尾 寛子 ^{しろうけい}（あおぞら谷津保育園 園長）

「講師プロフィール」元尚綱学院大学附属幼稚園園長、歯学博士。主な著書：ボクってすごい・ワタシってすごいと思える子を育てる-自己肯定感確立への道すじ-(芽ばえ社)、かみつく子にはわけがある(大月書店)、口から見た子育て(大月書店)、口を通した子どもの発達(芽ばえ社)、指しゃぶりにはわけがある(大月書店)、五感ではぐくむ子どものころ(かもがわ出版)、精神保健(共著 建帛社)、子ども白書2017(共著 本の泉社)等

主催：新医協(新日本医師協会)

